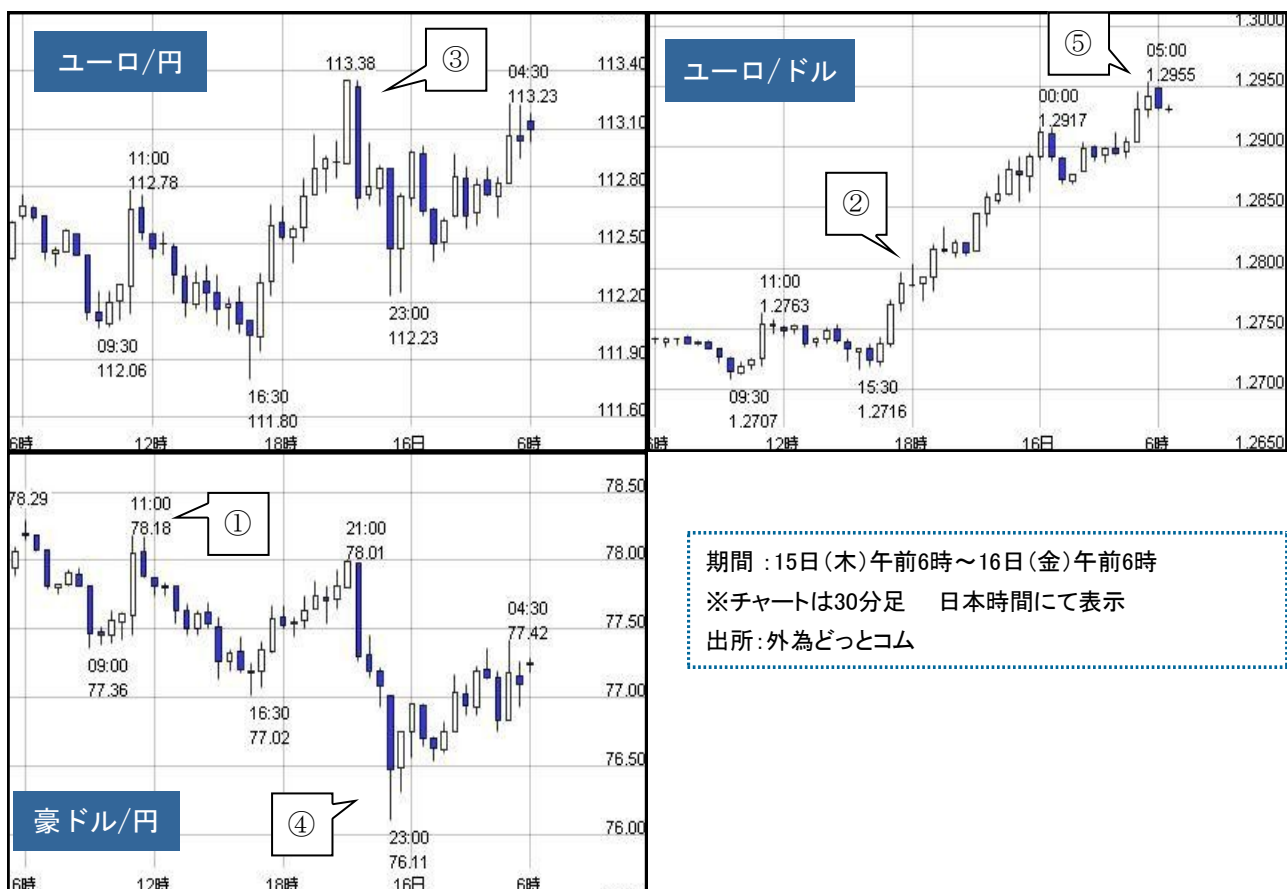


7月16日(金曜日)  
ユーロ/円  
ユーロ/ドル  
豪ドル/円

## テーマはドル売り

### 15日(木)の主な推移



- ① 一斉に発表された中国の経済指標のうち、第2四半期国内総生産(GDP)は+10.3%と予想したほどの落ち込みは見られず、6月消費者物価指数では前年比+2.9%と、ややインフレが鎮静化した事で中国の景気減速懸念と金融引き締め懸念が後退。これを受けて豪ドル/円は78.18円まで上昇した。
- ② 前日の米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録での米景気見通し引き下げを受けて、ドル売りが進む中、スペインで行われた国債入札(15年物)が無難に終了したことで、欧州債務懸念がやや後退。ユーロ/ドルの上昇に拍車がかかり2カ月ぶりの1.28ドル台乗せとなった。
- ③ 米JPモルガン・チェースの第2四半期決算が予想を上回ると、時間外のNYダウ先物株価が上げ幅を拡大した。これを受けてリスクを積極的に取る動きが強まり、ユーロ/円は113.38円の高値を付けた。
- ④ NYとフィラデルフィア連銀製造業景況指数がいずれも予想を下回った事で米国景気の回復に対する懸念が強まりNYダウ平均株価が100ドル超の下落となると豪ドル/円は76.11円の安値を付けた。
- ⑤ 米6月生産者物価指数が前月比-0.5%となり物価の下落が示されると米長期金利が一時3.00%を割り込み急低下した。これを受けてドル売りがさらに強まり、ユーロ/ドルはNY時間終盤には1.2955ドルの高値を付けた。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

### ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

### 豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

### 本日の見通し

#### 本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2770-13020ドル  
ユーロ/円 : 111.50-113.50円

#### 本日の予想レンジ

豪ドル/円: 76.00-78.20円

ユーロ/円とユーロ/ドルの値動きに連動性が薄れている。ドルが全面安の展開となっているため、ユーロ/ドルが上昇してしてもドル/円の下落がユーロ/円の上値を抑える格好だ。つまり、ユーロに買いが集まっている訳ではなく、ドル売りの受け皿としてユーロが買われていると言えそうだ。ユーロに買い材料がない以上、ユーロ買い・ドル売りの取引は短期売買が中心と見られ、本日は週末前の取引となるためドル売りの反対売買、すなわちユーロ/ドルでは売りが出やすくなる可能性がある。(神田)

世界景気のエンジンである米国と中国に減速懸念が出ており、その意味では豪ドル/円の上昇は期待しづらい状況にある。ただ、市場のテーマはドル売りに傾いており、豪ドル/米ドル相場では豪ドル高が進みやすい地合いではある。さらに先日の豪6月雇用統計の強さから8月の利上げ期待も台頭しており、豪ドル/円の下値不安はそれほど強くないだろう。米・中の株価動向が豪ドル/円相場のカギを握ると見られる事から、米企業の決算発表が注目される。(神田)

### 本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
7/16(金)	18:00		(ユーロ圏) 5月貿易収支	+18億 EUR	-5億 EUR
	21:00		(米)シティ・グループ第2四半期決算発表	-	-
	21:30	○	(米)6月消費者物価指数 [コア:前年比]	+0.9%	+0.9%
	22:00		(米)5月対米証券投資 [ネット長期フロー]	+830億 USD	+400億 USD
	22:55	○	(米)7月ミンガン大消費者信頼感指数・速報値	76.0	74.0
	未定		(米)バンク・オブ・アメリカ第2四半期決算発表	-	-
	未定		(米)ゼネラル・エレクトリック第2四半期決算発表	-	--

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com